



性教育講演会 「性といのち」の講演会 ～ 名桜大生が性教育の授業 ～

19日に、中学部3年生を対象とした性教育講演会が行われました。講師は、名桜大学の学生です。今年度も昨年度同様に、名桜大学のご協力、ご支援のもとに開催されました。

11月14日には、中学部1、2年生を対象とした講演会が先に開催され、今回は2回目。対象は、中学部3年生。講話は、アイスブレイクを行った後、「思春期の身体と心の変化」「ライフライン(未来の夢を描いてみよう)」「SNS」という内容を、名桜大学の学生が掛け合いを行いながら、話を進められ、後半は、大学生のコーディネートのもとグループとなり意見を出し合う参加型の講演会となりました。



【感想1】

性に対してあまり知識がなく、性の講話があると聞いて、とても恥ずかしいや気持ち悪いなどと思ったけど、名桜生の方がとても優しく接してくれたので、自分の素のまま発言することができました。私からして言ったら恥ずかしい言葉やワードが出てきても名桜生の人たちも真剣に詳しく話してくれました。特に異性との関わり方の妊娠や性的接触など聞いたことがあるが、性的感染症など中にははじめて聞いた言葉もありました。ライフラインでは、自分の過去や未来を考え、とても考えさせられた時間になりました。今日の話は、男子と女子どちらにも考えさせられる話で、私が今まで疑問をもっていたのも話の中にあっただので知ることができてよかったです。(後略)

【感想2】

今日は、性・いのちについての講演会を聞きました。講演会では、劇などを通して、面白く色々なことを学びました。でもやっぱり、性についての話を聞くのは恥ずかしくてスクリーンを見ずに友達と話したりしていました。

でも自分の人生の幸福度を書くものでは、前に書いた時より細かく詳しく書くことができたのでよかったです。

今日はたくさんの方が来てくれて、皆、優しく教えてくれたので分かりやすかったです。

今日は、僕達のために来てくれてありがとうございました。

少し気恥ずかしさを感じる人もいますが、性教育は、「生き方教育」と言われています。みなさんの一生に関わる学びです。性という漢字のつくりは、「性=『忄』+『生』の組み合わせでできています。そのことから分かりますね。